

江津市議会報告会実施報告書

開催日時	平成27年5月8日（金）19時00分～20時40分
開催場所	川越地域コミュニティ交流センター
出席議員	責任者 藤間義明 報告者 藤間義明 記録者 森脇悦朗
参加市民数	20人（その他・・・議員11人、事務局2人）
実施内容報告	<p>議会報告</p> <p>1部 ① 開会挨拶、自己紹介、レジメ紹介、3月定例会の説明 ② 各委員会報告 総務文教委員会・・・土井正人委員 建設厚生委員会・・・永岡静馬委員 予算委員会・決算特別委員会・・・田中利徳委員</p> <p>2部：パネルディスカッション テーマ「定住対策について」 *市長の市政方針について 土井委員・・・イ、全国的に地方が疲弊している。 ロ、本市は3年間で150人の雇用が見込まれる。 ハ、駅前、かわら版、若者等、少しずつ地道な活動が始まっている。 永岡委員・・・イ、市政方針に基づいて今年はまだ、ひと、しごと創生戦略を策定し、5年間の計画をおりこんでいく。 ロ、①地方の安定雇用②地方への新しい流れ③子育てを支援 ハ、財政厳しい。広域での行うことも検討。 田中委員・・・イ、江津にとってチャンス。若者が地元に戻る施策を展開すべき。 ロ、駅前で若者が事業を始めている。支援していかなければならない。 ハ、子育ては自立するまでしっかりした教育を行わなければならない。 ニ、高齢者が住みよい町づくりが必要。 *定住につなげる方策 土井委員・・・イ、まず今定住している人をどう大事</p>

		<p>にするか。</p> <p>ロ、住んでいる人が元気である事を発信。</p> <p>ハ、それぞれの職場でいきいきと暮らしている事を見せる。</p> <p>永岡委員・・・イ、女性に住みやすい町づくりにする。</p> <p>ロ、移住を定住に結び付けるには、おもてなしの気持ちを持つことが大事。</p> <p>ハ、本市だけでは限界。広域で行う必要がある。</p> <p>田中委員・・・イ、本市にとって最近うれしいニュースがある・・・かわら版の特選。てごねっと石見の地域再生大賞。ジュニアロボカップで跡市小学校の準優勝。暮らしやすさ全国第3位。</p> <p>ロ、市民が自信を持つことが必要。</p>
意見交換		<p>市民1から「小中学生の学力アップすべき」との質問がありました。</p> <p>委員からは「学力日本一の秋田県を視察し、学力アップをめざしている」との考えや、「江津の教育環境は良いのでそれをしっかり生かすべき」との話しをしました。</p> <p>市民2から①「生涯教育の場として、図書館の整備が必要と思うが、どう思われるか」②「学校教育において郷土資料館等活用しては」③「水の国は寂しいが、良いものはある。活用をかんがえられないか」との質問がありました。</p> <p>委員からは①「今の図書館は倉庫化している。箱物としての図書館ではなく、今の時代に合った図書館を早く作りべきだと思う」②水の国は年間1000万円の経費がかかっている。公共施設は市内全体で7億円の経費です。今見直す時期。すべてを残すのは不可能。アウトソーシングを含めて水の国も見直すべき。民間にやってほしいと思う」③「郷土資料館は少ない人数でやっているのが現状。文化伝承は子供たちの為に必要。こうしたことが郷土愛に繋がる」との話しをしました。</p> <p>市民3から「済生会病院の医師、看護師不足を心配している。特に消化器の医師がいない。心配だ」</p> <p>委員からは「妙案がないのが現状だ。苦慮している。様々な手を打っているが、今すぐ結果が出ない」とか、「根が深い問題だ。結論は総合診療医の養成が必要だ」との話し</p>

		<p>をしました。</p> <p>市民4からケーブルテレビの画像が悪いとの意見が出ました。</p> <p>委員からは「3月に直しました」との話しをしました。</p>
	要望・意見等	
	その他特記事項	ありません

平成27年6月2日

江津市議会議長 藤田 厚 様

川越地区報告会責任者

藤間義明

Ⓔ

## 江津市議会報告会実施報告書

開催日時	27年5月9日（土）19時00分～20時30分	
開催場所	都治地域コミュニティ交流センター	
出席議員	責任者 森脇 悦朗 報告者 田中 利徳 多田 伸治 鍛冶 恵巳子 記録者 藤間 義明	
参加市民数	11 人	
実施 内容 報 告	各委員会報告	<p>総務文教委員会・・・地域コミュニティ交流センターへの移行関連等条例議案の説明</p> <p>建設厚生委員会・・・請願の賛否、保育所条例の一部改正等条例議案の説明</p> <p>予算委員会・・・スライド写真に基づき主な予算内容説明（27年度当初予算、3月補正予算について）</p>
	パネルディス カッション	<p>「定住対策について」</p> <p>1.市長の施政方針、江津市版総合戦略についてどう考えるか。  <b>田中利</b>：企業立地が進んでいるが、地元に戻ってくる施策が必要。駅前では若者が新しく事業を始めている。地方創生はチャンス。子育ては自立するまで必要であり、特に義務教育の充実が必要。  <b>多田</b>：邑南町は人口が増加している。いい所は参考にし、お金の使い方を考えるべき。市独自の考えを持つこと。  <b>鍛冶</b>：定住には雇用の増加が大事であり、商工会議所にもっと役割を持ってもらう。同時に安定した給与体系、収入が必要。市の支援の在り方について、医療関係や女性に対しての支援を検討してほしい。</p> <p>2.「人」を呼び込み定住につなげるにはどうすればよいか。  <b>田中利</b>：江津市のかわら版が特選、てごねっといわみが地域大賞を受賞、ジュニアロボカップ全国大会で跡市小のチームが準優勝そして、暮らしやすさで全国3位と良いニュースがある。住む人が自信を持つことが大事であり、自信と誇りを持って江津を創るべき。  <b>多田</b>：誘致合戦では財政規模の大きい所には勝てない。誘致企業だけでなく市内には1000の事業所があるので、補助や支援を行い一人でも多くの雇用が生まれるようにすべき。子育て支援の充実や高齢者のために生活交通を充実させ安心して暮らせるようにすべき。</p>

	<p><b>鍛冶</b>：ふるさと教育や成人式でのアプローチにより U ターンのきっかけづくりをすべき。具体的な帰ってくるきっかけづくり、タイミングについて情報発信が重要となる。</p>
<p>要望・意見等</p>	<p>○パネルディスカッションのテーマを前もって知らせてほしい。どこの会場も同じなのか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・前回から始めたパネルディスカッションにより、議員個々の意見を皆さんに伝える役割があり、どの会場も同じテーマで実施している。</li> <li>・・・テーマを前もって知らせることは大事であると思うので、持ち帰り、検討したい。</li> </ul> <p>○少子化が叫ばれているが育てやすい環境が必要。他では中学校 3 年まで医療費を無料化しているが検討を。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・子どもの医療費について、本市は出雲市と並んで最下位。中 3 無料化には年間 2200 万円掛かる。</li> </ul> <p>○ふるさと納税が広まっているが、もっと盛んにしてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・財政規模の大きな市はできるが、江津市は不利。あまり賛成しない。</li> <li>・・・本市では、まる姫パークが人気であり、現在いろいろ検討している。</li> </ul> <p>○ふるさと納税について地元寄付する教育をしてはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・ふるさと納税よりふるさと応援歌を作ってはどうかと思う。江津市は情報発信が下手であると思う。</li> </ul> <p>○コミュニティについて、サルの被害などもあり、コミュニティ連絡協議会を作ってはどうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・連携は必要だと思う。議会として執行部に伝えていく。</li> </ul> <p>○子どもの貧困について、朝食を摂らない子や学力が低いのも気になる。学校だけに任せずにもっと検討すべき。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・・・民生委員と協力し、生活保護も考えるべき。学校では文具等の支援もある。</li> <li>・・・ただ単にお金がないのではなく親が仕事で疲れているものもある。学校との連絡をしっかり行い、地域の皆さんの目で気をつける必要がある。</li> </ul>

<p>その他特記事項</p>	<p>アンケート結果</p> <p>1.全体的に感想や気がついた点は。</p> <p>○参加人数が少ない。多くの方の参加が必要と思う。(2人)</p> <p>○開催日案内の徹底</p> <p>○初めて参加した。議会だよりは読んでいるが、直接話が聞けて議会をより身近に感じることができた。参加者が少ないのが残念。</p> <p>2.パネルディスカッションについて、感想や気がついた点は。</p> <p>○テーマを事前に知らせてほしい。(2人)</p> <p>○定住対策について、議員本人が取り組んでいることを話してほしい。</p> <p>○議員さんの議員たる意見を聞きたい。勉強になった。議員さんの今後の活躍を期待します。</p> <p>○この問題提議は誰でもできること。“だから私はこうする“という意見、具体的な行動が何もなかったのは残念。市政のプロとしてもっと深く考え、学んでほしいと思った。生活者の目は厳しいもの。</p> <p>○特に高齢者が増加する中で、地域の医療対策を本気で取り組んでほしい。</p> <p>○ディスカッションなので、パネラー同志の議論が聞きたいと思った。</p> <p>3.江津市議会の活動について、ご意見は。</p> <p>○議会を見学したいと思う。地域を知り、愛し、活動していきたい。</p> <p>○議会だよりは読みやすくなったと思う。手にする機会が増えた。活動は目に見えません。家の前の川掃除について地域住民の高齢化で困っている。何度も市にお願いしたが無理の一言。優しくない町です。議員の皆さんのこれからの期待します。</p> <p>○市長と市議と市民による座談会のようなものがあればもっと市政に対して興味を持つ人が増えると思う。例えば、江津市版総合戦略の4つのことについてもより市民に伝わりやすいと思う。</p>
----------------	---

27年 5月 28日

江津市議会議長

藤田 厚 様

地区報告会責任者 森 脇 悦 朗 ㊞

2015. 5. 25

## 江津市議会第 5 回報告会実施報告書

開催日時	平成 27 年 5 月 15 日（金）19：00～20：30	
開催場所	有福温泉地域コミュニティ交流センター	
出席議員	責任者 田中直文 報告者 石橋孝義 島田修二 坪内涼二 記録者 森川佳英 受付 河野正行 補助・資料 森脇悦郎	
参加者市民数	15 人（その他議員 1 名、事務局 2 名）	
実施 内 容 報 告	各委員会報告	○開会挨拶 自己紹介 式次第の説明 ◎各委員会報告 ・総務文教委員会・・・・・・・・石橋孝義委員 ・建設厚生委員会・・・・・・・・島田修二委員 ・予算委員会・補正予算・・・・・・・・坪内涼二委員
	パネルディス カッション (定住対策)	石橋委員・・・ ①□企業雇用の確保が第一で、自然だけでは定住に結び付かないと考える。呼び込み型、工業団地への企業増設で雇用拡大を。仲人制に報奨金を出す、ハッピー制度、などのフォロー体制を充実させて、婚活を行い、江津市の再発見で、3 人のうち 2 人か 1 人でも帰ってくるようにしてはどうか。 ②子育てしやすい状況をつくる 1 つとして、サケの放流会を行っているが、サケのように一度は放流するが必ず地元に戻る、小さな定住教育を行っているがこれも一案ではないか。  島田委員・・・ ①今住んでいる人が町中でも歩いて行けて、不便のない地域をつくり、医（病院）・食（買い物）・住（生活交通）などを充実させ、地域全体を住みやすくすることが大事。 しっかりした方向性を江津市が持つべきではないか。 ②人を呼び込む、呼び戻す、Uターンを最優先にして、自分の息子や娘を呼び戻すことが必要で、仕事があるのに帰ってこないのは、都会並の収入がない。都会が便利であるなどあるからで、住むのは江津、しかし、働くのは浜田・益田・大田市への仕組みづくりも一案ではないか。  坪内委員・・・ ① U・I ターンを進める上で、働く場所の確保、住む場所の確保、交通の確保など、対策を充実させ、街の魅力をつくる。 地域おこし協力隊などの受け入れ体制をしっかりとつくり。

	<p>人口減によって、小学校がなくなり、経済規模が縮小し、地域の運動会・祭りなどができなくなる。都会からの人を地域に呼び込むことが大事と考える。</p> <p>② どの世代に帰ってもらうのか、ターゲットを決めることが必要と考える。20・30代を中心にやって行くべきではと考える。シングル（バツイチ）でも再出発ができるように、民間企業と行政が一緒になって取り組みを行うことが大事。多子世帯が優先的に働ける場の確保なども一案ではないか。</p>
意見交換	<p>○市民1：T P P・米価対策・農協改革などの請願が不採択になったが、農家の所へ相談に行き意見などを聞いた上での態度表明だったのか。</p> <p>・・・委員会の中でもいろいろな立場があり、農業に絞ったものだったのでこのような結果になった。</p> <p>○市民2：共管議会を有福温泉町で開催してほしい。</p> <p>・・・共同管理とは言うが、ほとんどが江津市内にあり、単独で管理するべきではないかと思う。</p> <p>・・・個人的な権利等もすべて江津市に移譲するべきではないか。</p> <p>○市民2：有福温泉の問題はすべての議員の問題として捉えてほしい。</p> <p>○市民2：広域行政では市民の声が届かないのではないか。</p> <p>・・・浜田市の議員と良く話し合って行き、持ち分を単純にすることが大事では。</p> <p>○市民3：議会だよりがひじょうに良くなった。今後がんばって。</p> <p>・・・今回リニューアルした。高齢者の皆さんに見てもらおうよう、今後も皆さんの意見を受けて改善して行きます。</p>
要望・意見等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スライドをもっと活用すれば判り易かったのでは。</li> <li>・報告会に多くの市民が参加しやすい工夫・努力が必要ではないか。</li> <li>・定住対策としても若者定住住宅を造ってほしい。</li> <li>・広島～有福温泉までの高速バスをもっとPRして増観を。</li> <li>・議員ももっと有福温泉を利用するべきではないか。</li> </ul>
その他特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時代にあった、パワーポイントの有効活用を。</li> <li>・市民との意見交換会・アイデア・提案の時間をもう少し増やしてはどうか。</li> </ul>

平成 27 年 5 月 25 日

江津市議会議長 藤田 厚様

有福温泉地区報告会責任者 田中 直文



江津市議会報告会実施報告書

開催日時	平成27年5月16日（土）19時00分～20時30分
開催場所	松平地域コミュニティ交流センター
出席議員	責任者 藤田 厚 報告者 森川佳英、河野正行、森脇悦朗 記録者 坪内涼二
参加市民数	11人
議会報告	総務文教委員会報告（森川議員） 建設厚生委員会報告（河野議員） 予算委員会報告（森脇議員）
実施内容報告	<p>パネルディスカッション</p> <p>「定住対策について」</p> <p>*施政方針、江津市版総合戦略について。</p> <p>森川議員：これまでは公共施設や道路、ダムの建設を行い、借金が増えた。貧困格差は拡大し、市民生活は豊でなくなった。これまでの定住対策を繰り返すのではなく、新しい定住対策が必要。住民福祉の向上に取り組んだ自治体は人口が増加している。</p> <p>河野議員：子育て支援が一番大切。産み育てる女性が減少しており、この層を増やしていく必要がある。江津は他の市町村から若者が頑張っていると言われることが多い。この流れを活かし、人口減少を緩やかにする。</p> <p>森脇議員：①雇用の場の確保、ふるさと学習や高等教育の環境整備などにより、地元就職の魅力化を高める。②安心して暮らすことができるようインフラ整備、医療福祉の充実を行う。</p> <p>*「人」を呼び込み、定住につなげるためには？</p> <p>森川議員：住民主人公の施策が前提。民間活動に無駄な税金の投入は行わない。国・県有地を活用し、若者定住住宅、生活交通バスを充実。外から人を呼び込むのではなく、地元育成型の施策へ。県のヒモ付きでない自主的な定住対策が必要。</p> <p>河野議員：ふるさと教育を小・中・高で実施。神楽や田植え囃しなど体験。大学卒業後に帰ってきたいと思える教育が必要。良い面を伸ばし、応援団を増やし、1人でも2人でも増やしていく。</p> <p>森脇議員：農林業が生業として生活していけるようにしなければならない。農業や森林が荒れて、有害鳥獣の被害が進むと災害にも直結する。バイオマス発電やコケの6次産業化を通して山を守り、産業として成立するために中山間地域への対応、環境整備が必要。</p>

	意見交換	<p>市民：外に目を向けた発信ばかりでなく、地元に残りたい若者に対する支援（補助金等）、方策はないか。天下りも雇用面から障害となっている。</p> <p>回答：具体的な対策を考え、執行部に伝えていく。</p> <p>市民：災害復旧で河川を直してもらっている。原因は、河に本来の深さがなく浅くなってきているため。抜本的な見直しをしてほしい。</p> <p>回答：県河川、市河川ともに河川の維持管理には予算が必要。10年に1度しか対策をしていないところもある。予算確保し、対応しなければならない。国・県対応の部署もあるので、伝える。</p> <p>市民：地域おこし協力隊、具体的な内容は？</p> <p>回答：1名は地域コミュニティへ派遣。黒松と聞いている。もう1名は全市対応と聞いている。</p> <p>市民：川平駅周辺の宅防工事。7～8月入居開始に地元は喜んでいいる。下の方は前回説明会以降、具体的な動きはない。超高齢化が進み、川平の生き残りがかかっている。早期対応を。</p> <p>回答：江の川整備計画ができていない。早く手をつけるよう要請する。</p> <p>市民：保育料の金額、上がる人と下がる人がいる。今いる若い人達を支援して、人口流出を防ぐことが必要。市議会は全会一致で執行部へ迫ることが必要では。市民アンケートにも経済的負担の軽減への要望が多い。</p> <p>回答：子育て支援策の充実、医師確保、定住対策は人口増につながる。すべての議員が協力して進める。／色々な意見、要望があるなか全てを行うことはできない。財源とのかねあいもある。創生法を活用し、新たな施策も実施している。国の制度を利用しながら子育て支援策を展開していく。</p> <p>市民：米価対策、TPP、生産調整廃止など、農家にとって厳しい状況。中央では飼料米をどんどん作れと言うが、市行政は弱気な対応に感じる。主食米作っても赤字になり、江の川の氾濫もあり、ハウスでの野菜栽培も困難。</p> <p>回答：TPPに入らず輸入米を入れないことが大事。／ブランド力の高い米を作れば、どこに出しても売れる。市として米価対策を求めることは困難で、限界がある。飼料米については研究して対応したい。</p>
	要望・意見等	<p>市民：済生会への補助、市から済生会病院に対して、改革を促すよう意見できないか。他の病院を見て対策するなど、行政主導により済生会に対して指導できないか。</p> <p>回答：地域医療対策特別委員会で新院長の運営方針を聞くことになっている。／全議員で協力して対応したい。</p>

その他特記事項	アンケート回収が 2 枚と回収率が悪かった。
---------	------------------------

平成 27 年 5 月 18 日

江津市議会議長 藤田 厚様

中部地区報告会責任者 藤田 厚 印

## 議会報告会アンケート結果一覧

H27.5

No	会場	本日の議会報告会について	パネルディスカッションについて	市議会の活動について
1	東部	参加人数の少ないのにびっくり。 市の事を知るチャンスではあると思います。 参加の呼びかけが少ないかな？	議員さんの議員たる意見を聞きたい。 勉強になりました。 議員さんの今後の活躍を期待します。	議会を見学したいと思っています。そして、地域を知り、愛し活動していきたい。
2	東部	初めて参加致しました。 議会だよりは読んでおりますが、直接皆様のお話が聞けて、議会をより身近に感じる事が出来ました。 参加者が少なくて残念でした。	個々の問題提示は誰にでも出来る事です。 “だから私はこうする”という意見、具体的な行動について何もなかったのが残念でした。 市政のプロとして、もっと深く考え、学んで欲しいと思いました。 生活者の目は厳しいものです。	議会だよりは読みやすくなったと思います。手にする機会が増えました。  家の前の川掃除、地域住民の高齢化で困っていますが、何度市にお願いしても無理の一言。優しくない町です。 議員の皆様のこれからの期待したいと思います。
3	東部	多くの方の参加が必要ですね。	テーマを事前に提示してほしい。	
4	東部	開催日案内の徹底。	定住対策について、議員本人が取り組んでいる事を話してほしい。	
5	東部	開催日、場所、時間は普通と思う。	パネルディスカッションの議題は事前に知らせてほしい。	
6	東部	これで良いのでは？	地域医療対策を本気で取り組んでほしい。 特に高齢者が増加する中で。	
7	東部		ディスカッションなので、パネラー同士の意見が聞きたいと思いました。	市長と市議と市民による座談会の様なものがあれば、もっと市政に対して興味を持つ人が増えてくるのではないかと思います。 たとえば、江津市版総合戦略の4つの事についても、より市民に分かりやすいと思います。

No	会場	本日の議会報告会について	パネルディスカッションについて	市議会の活動について
8	西部	良かったと思います。		
9	西部			「江津総合戦略」に対し、議会、市民が直接参画出来る企画を希望します。 多くの住民が参加しやすい掘り込みも必要では。
10	西部	西部会場が有福温泉町だったので、参加しやすかったが、ただ、他の地域の参加が少なかったのかな？と思った。	議員同士の、江津に「人」を呼び込む意見交換では、それぞれの思いや考え方を聞くことができ、是非前向きに進めて頂きたい。  広島駅～有福温泉の高速バスを市としてももっとPRしてはどうでしょうか？ たとえば、閉所された原爆療養所で療養されていた方々、その家族知り合いの方～人～人へと江津市は療養出来る所では？	市議会だよりは読んでます。
11	西部	場所や時間は良いと思う。 議会報告の時、せつかくのスライドをもっと活用して頂けたら、わかりやすかったかな？	ご自分の考えを明確に話されたのには共感しますが、やはり、皆の顔を見ながら、説得してほしい。全員ではない。	明るくて、目に入りやすく、好感が持てます。
12	西部	はじめて参加しましたが、今の時代にあったパワーポイントを使って欲しい。 昔のような話し合いだと感じた。	議員の方々の案は、皆が分かっていることだと思います。 もっと市として補助・計画を、細かいことを話してほしい。 江津の良い所をアピールできないで話をされても心に響かない。	江津市民だから出来る議会をひらいてほしい。 住民が(話を)聞いてみたいと思える市議になってください。 会場がいっぱいになるような場に・・・ 選挙の時だけ顔を見せるようになりませんように。 若者が参加する(子供の時から)議会を作ってください
13	西部	報告会と言う意味合いから、形状的な受け身ものを感じました。 が、お一人お一人がねらいを持って発表されたことには敬意を表します。 いま少し具体的にはどうすればよいのかを話し合うのでは・・・？	各議員さんの日常生活の中での思いを基本にしたご意見は空論ではなく、実現する努力に結びつくものと感動いたしました。  島田議員の住みやすい町づくりについて年寄には、、	

No	会場	本日の議会報告会について	パネルディスカッションについて	市議会の活動について
14	西部	町中で開催したり、歩いて参加出来るような集会所などで18時頃開会してはどうか。	定住対策と言っても住みやすい住宅を作って若い人が江津に増えるといいと思う。	議員さんも有福温泉に入って、どんなところにトイレがいいのか見て下さい。
15	中部		お疲れさまでした。 パネルディスカッションが、議員の一方的発言時間が長く、何を発言されたか整理出来なくなりそうでした。	議会だよりが変わり、読みやすくなったと他からも意見を聞いております。
16	中部	報告会が地域の行事と重なったそうで、参加人数に影響したかもしれないと思うと残念でした。(日程調整は、難しいところだと思いますが) 住民の声が届く場、議員さんの生の声が聞ける場として、有意義な報告会だったと思います	議員さん個人の意見が伺えて、興味深かったです。 このような機会がもっと増えれば、市民と議会がより近づくのではないのでしょうか。	議会だよりは、以前より見やすく、わかりやすくなったと思います。
17	南部		資料がもう少しあったら良かった	
18	南部	これで良いと思う。 参加者が少なく残念。 案内文を大々的に紹介する事。	初めての報告会で、まずは良かったです。 一回ではなかなか分かりにくい点もある。	住民の声すみずみから聞くことが大事である。
19	南部	議員として議論は多いにけっこうですが、時として住民のサイドではなく、住民を説得していく気概をもっていたきたい。 (市長に合わせるという意味ではありません)  つつい行政側への注文になりやすく、議員さんも大変です！	「定住対策」議員の皆様及び市長他執行部の方々がどのくらいの割合でお子さんが江津市内に住み、又同居しておられますか？ 若者定住に説得力に欠けるような・・・。  少し前(昭和60年頃)の桜江町の時代「多子家庭助賛助成」として第2子より5万円の助成をする条例案の時、「戦前の産めよ！増やせよ！につながるので反対する。」という議員がおられました。時代は変わったものです。(教育も同じです)	「議会だより」について、一般質問は執行部を独占できる議員としての見せ場なので、「お伺い」や「お願い」の質問はもったいない。  市議会議場に「日の丸」が掲げてありますが、議員の皆様は祝日に日の丸を掲げておられますやら・・・。
20	南部	ちょうどいい感じだと思います。	パネリストの考え方とかよくわかってよかったと思います。	採決までの過程でどのくらい議論・討論しているのか、少し気になりました。 (あまりにも反対が少ないので)